



「みんなで実践しよう

新型コロナウイルス感染防止対策」



一般社団法人栃木県子ども会連合会 会長 内藤 進

Eメール通信の原稿依頼を受けた時は、県子連広報で「令和2年度の活動方針」をお知らせしましたので、今回は活動方針に対して具体的事例を示しながら、より理解を深めていただこうと考えていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止が、日本の、世界の最優先事項となっています。栃木県でも県南、県央、県北と全地域で発症が確認されています。そこで提唱されているのが「3密」状況을避けて下さいと、国、県、市町村で広報活動が行われています。

1. 換気の悪い**密閉空間**
2. 多数が集まる**密集場所**
3. 間近で**会話**や**発声**する**密接場面**



この3条件が揃う場所に身を置き、そして同じ場所に感染者が居合わせた場合、集団感染が発生するリスクが高いとされています。3密要素が揃わなくてもリスクは生じます。

私たちが感染リスクを避けるには、どの様にすれば感染から逃れるのでしょうか。

3密リスクの一つの要素でも避けるべきと考えます。まず、自分自身を守って下さい。それは家族を守ることに繋がると考えます。家族を守ることが、地域を守ることに直結すると考えます。各地域でそれが実践できれば、状況は一変するだろうと想定します。

ただ終息に要する時間は、今後一年は必要と考えます。息の長いコロナウイルス対策になるでしょう。

各家庭でも、できることを考えてみましょう。

帰宅したら、丁寧な手洗い、うがい等が良いと思います。特に丁寧な手洗いは効果が見込まれるとされています。そしてマスクの着用を薦めます。マスク着用によって、保菌者の菌拡散防止、健常者は菌侵入防止の効果が期待できるとされています。ただ現在、恒常的なマスク不足で手に入らない状態です。しかし、布地があればマスクができるかなと思います。各家庭で眠っている布地を利用してマスクを作り、耳に掛けるゴム紐の代わりに、布地で耳掛け紐を作ってみて下さい。ゴム紐の代用となります。紐の長さは調整できるように長めに作ると良いと思います。各家庭で挑戦してみましょう。

本年度は予定した行事が予定通り実施できないだろうと、考えています。私にとっても初めての経験で、そしてその最中にいます。この様な時だからこそ、できることを家族で考えてみたいかがでしょうか。

今は、自粛、我慢の時なのかも知れません。

政府が7都府県に4月7日に発令した「緊急事態宣言」は、医療崩壊の悲劇をなんとしても避けたいため発令した。宣言は、交通遮断や外出禁止令のような都市封鎖(ロックダウン)を行うわけではない。世界は全人口の約半分の39億人が外出制限下にある。

「多くの犠牲の上に成り立つロックダウンのような事後的劇薬ではなく、『日本型の感染症対策』を模索する。」政府の専門家会議は3月19日、感染爆発の穏やかな抑制を目指す「日本型の戦い」を提唱した。

あとは、私たちの意志と忍耐力がカギを握る。今は戦争ではないが、平時でもない。皆で毅然とこの危機と戦いたい。(4月8日付読賣新聞朝刊より抜粋)



県子連としても現状を正確に把握し、様々な情報を整理、取捨選択をして行動していきたいと考えています。



第3回理事会

座席は3人掛けに1人ずつの間隔で、更に窓を開けて感染拡大を回避。

令和元年度第3回県子連理事会開催

3月22日(日)13時30分 教育会館 中会議室
出席理事:15名中13名 出席監事:3名全員

新型コロナウイルス感染拡大防止で大きな集会等が自粛されている中で、第3回理事会が時間を早めて開催されました。
令和2年度県子連事業計画の現在案や県子連規程の一部改正が提案され、職員の給与に関する規程や臨時職員の採用に関する規程等の改正案が原案どおり承認されました。

ネット加入の単位子ども会は、県子連様式(会費)の提出は不要です。但し、市町子連が作成する県子連様式(総括表)の中に、ネット加入単子名と加入人数及び**世帯数**を書類加入単子と一緒に記入してください。

単位子ども会は、ネット加入または書類による加入のどちらか一方を1年間、通してください。1回目の申込みをしたら、それを1年間通します。次年度は変更することができます。

安全共済会のネット加入についての問合せは、単子の担当者から直接、kyosai-net@kodomo-kai.or.jpまで、メールにてお願いします。全子連の担当者が対応します。

安全啓発講習会講師担当者会議開催

3月26日(木)19時 栃木市大平公民館にて
安全啓発中級・上級認定指導者により、令和2年度の講習会に向けて打合せが行われました。

出席者) 原田 忠氏 加藤富男氏 大橋康徳氏
大橋登美子氏 村上祥子氏 (以上5名)



新事務局員のご紹介

はじめまして。
4月1日より事務局に入りました大関美千代(おおせきみちよ)です。暫くぶりの仕事復帰で戸惑うことも多いのですが、一日も早く仕事に慣れ、皆様のお役に立てる様になりたいと思っています。宜しく願いいたします。



~~ INFORMATION ~~

- ※ ボランティア活動保険「たんぽぽ」に加入しましょう。(詳しくはVol.99にてご案内します。)
- ※ 4月19日(日)10時~12時 関プロジュニアリーダー研修会(栃木大会)班リーダー準備委員会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止とさせていただきます。
- ※ 5月10日(日)13時30分 第1回県子連理事会 教育会館1F 中会議室は、予定通り開催。
5月10日(日)14時30分 第1回市町子連会長会議は、中止となりました。
- ※ 5月23日(土)14時 令和2年度県子連定時総会及び表彰式 教育会館3F 大会議室
- ※ 5月24日(日)10時 県子連主催ジュニアリーダー研修大会準備委員会 県子連事務所
- ※ 6月6日(土)~7日(日)令和2年度栃木県子ども会ジュニアリーダー研修大会
会場:なす高原自然の家 参加費:1人2000円 対象者:中高生および引率者
参加申込み:市町子連でまとめて5月8日(金)までに県子連へ(FAX可)
- ※ 全子連事務局は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、3月30日より在宅勤務になっております。
- ※ 本年度4月1日より**県子連事務局の業務時間は9時~16時45分まで、昼休憩時間は12時~12時45分**に変更になりました。ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

